



平成29年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月2日

上場会社名 株式会社 ソトー
コード番号 3571 URL <http://www.sotoh.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高岡 幸郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理部長 (氏名) 上田 康彦

TEL 0586-45-1121

定時株主総会開催予定日 平成29年6月23日 配当支払開始予定日

平成29年6月26日

有価証券報告書提出予定日 平成29年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期の連結業績(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	12,054	3.6	454	8.1	668	8.5	539	1.8
28年3月期	11,634	2.0	494	13.8	616	6.1	530	5.6

(注) 包括利益 29年3月期 847百万円 (%) 28年3月期 202百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年3月期	42.40		3.5	3.6	3.8
28年3月期	41.65		3.4	3.3	4.3

(参考) 持分法投資損益 29年3月期 百万円 28年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	18,525	15,667	84.6	1,231.03
28年3月期	18,234	15,377	84.6	1,211.41

(参考) 自己資本 29年3月期 15,667百万円 28年3月期 15,417百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年3月期	1,578	2,093	557	2,604
28年3月期	1,157	420	512	3,674

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年3月期		20.00		20.00	40.00	509	96.0	3.2
29年3月期		20.00		20.00	40.00	509	94.3	3.3
30年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00		87.8	

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,450	4.1	530	2.5	730	22.7	500	11.3	39.29
通期	12,100	0.4	600	31.9	870	30.1	580	7.5	45.57

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期	13,933,757 株	28年3月期	13,933,757 株
期末自己株式数	29年3月期	1,206,840 株	28年3月期	1,206,828 株
期中平均株式数	29年3月期	12,726,926 株	28年3月期	12,726,985 株

(参考)個別業績の概要

平成29年3月期の個別業績(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	6,923	0.8	312	0.3	1,235	198.0	1,158	273.8
28年3月期	6,980	3.8	313	47.4	414	8.5	310	33.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期	91.05	
28年3月期	24.36	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	14,220	12,385	87.1	973.19
28年3月期	13,369	11,531	86.3	906.04

(参考) 自己資本 29年3月期 12,385百万円 28年3月期 11,531百万円

決算短信は監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、P.3'1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 経営方針	4
(1) 会社の経営の基本方針	4
(2) 目標とする経営指標	4
(3) 中長期的な会社の経営戦略	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が見られ緩やかな回復基調となりましたが、英国のEU離脱問題や米国新政権の政策運営動向を背景に、先行き不透明な状況で推移しました。

繊維業界におきましては、少子高齢化や消費動向の変化によりファッション衣料の消費低迷が続き、業界を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、優れた感性と技術で新しい「価値」を創造するとともにグローバル展開を図り、安定的・持続的成長の実現を目指しております。

当社グループの「染色加工事業」「テキスタイル事業」はアウター素材が中心であります。インナー素材の生産・販売にも注力し事業領域の拡大を図るとともに、ベトナム生産での品質向上を図っております。

当連結会計年度の経営成績は、売上高120億5千4百万円（前連結会計年度比3.6%増）、営業利益4億5千4百万円（前連結会計年度比8.1%減）、経常利益6億6千8百万円（前連結会計年度比8.5%増）となりました。特別利益に固定資産売却益1億5千7百万円等を計上しましたが、特別損失にベトナム事業における事業用資産の減損損失2億8百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益5億3千9百万円（前連結会計年度比1.8%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(染色加工事業)

衣料消費の低迷の影響を受け、織物は38億6千1百万円（前連結会計年度比5.2%減）、ニットはインナーやスポーツ衣料分野の新規受注により43億2千9百万円（前連結会計年度比5.3%増）となり、全体としては売上高81億9千1百万円（前連結会計年度比0.1%増）となりました。営業利益は燃料費の値下がり効果等により3億円（前連結会計年度比4.9%増）となりました。

(テキスタイル事業)

製品事業やインナー素材の取り組みを強化したことにより、売上高33億2千9百万円（前連結会計年度比14.0%増）となりましたが、ベトナム事業の業績低迷と原材料の値上りや取扱商品の変化等による原価率の悪化により、営業損失2億7千2百万円（前連結会計年度は営業損失1億8千1百万円）となりました。

(不動産事業)

売上高5億3千4百万円（前連結会計年度比1.1%増）となり、営業利益は設備費の減少により、4億2千6百万円（前連結会計年度比9.4%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産は、前連結会計年度末に比べ2億9千1百万円増加し、185億2千5百万円となりました。主な要因は、有価証券が21億7百万円減少、機械装置及び運搬具が1億7千6百万円減少しましたが、投資有価証券が17億1千4百万円増加、現金及び預金が10億1千4百万円増加したことであります。

(負債)

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加し、28億5千8百万円となりました。主な要因は、未払法人税等が7千万円減少しましたが、繰延税金負債が9千9百万円増加したことであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ2億8千9百万円増加し、156億6千7百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が5千万円減少しましたが、その他有価証券評価差額金が2億2千7百万円増加、退職給付に係る調整累計額が7千9百万円増加したことであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、15億7千8百万円の増加（前連結会計年度は11億5千7百万円の増加）となりました。主な増加要因は、減価償却費10億6千1百万円、税金等調整前当期純利益7億3千5百万円であり、主な減少要因は、法人税等の支払額3億7千8百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、20億9千3百万円の減少（前連結会計年度は4億2千万円の減少）となりました。主な増加要因は、投資有価証券の売却及び償還による収入5億6千5百万円であり、主な減少要因は、投資有価証券の取得による支出19億3千4百万円、有形固定資産の取得による支出11億5千8百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、5億5千7百万円の減少（前連結会計年度は5億1千2百万円の減少）となりました。主な減少要因は、配当金の支払額5億9百万円であります。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額の1百万円を含め前連結会計年度末と比べ10億6千9百万円減少し、26億4百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
自己資本比率 (%)	85.4	82.4	85.3	84.6	84.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	63.4	60.5	69.1	68.8	77.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	2,203.2	1,106.6	916.7	1,175.5	2,069.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、引き続き企業収益や雇用環境の改善が見込まれ、緩やかな国内景気の回復が続くことが期待されますが、海外情勢の大きな変化の影響が懸念され、不透明な状況が続くものと思われま

す。繊維業界におきましては、消費動向の変化によりファッション衣料の売上が低迷する等、依然厳しい市場環境が続くと思われま

す。当社グループとしましては、引き続き染色加工事業とテキスタイル事業の連携を強化し、市場ニーズに沿った差別化加工の開発・提案を積極的に進め、生産性向上とテキスタイル事業の収益改善により利益の確保を図ってまい

ります。通期の見通しにつきましては、売上高121億円（前連結会計年度比0.4%増）、営業利益6億円（前連結会計年度比31.9%増）、経常利益8億7千万円（前連結会計年度比30.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益5億8千万円（前連結会計年度比7.5%増）を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけております。

株主還元につきましては、安定的・継続的な配当を目指してDOE(連結純資産配当率)3.5%を目標としております。

当期末の期末配当金につきましては、上記の基本方針に基づき、期末配当は1株当たり20円、中間配当金の1株当たり20円とあわせ年間配当金は1株当たり40円とさせていただきます予定です。

また、次期の配当金は基本方針に基づき1株当たり年間配当金40円を予定しております。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

優れた感性と技術で新しい「価値」を創造するとともにグローバル展開を図り、安定的・持続的成長を実現いたします。

(2) 目標とする経営指標

ROE(連結自己資本利益率)5%以上を達成します。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

- ①繊維事業の水平・垂直展開による収益拡大を図ります。
- ②高品質な物づくりで成長するグローバルマーケットを取り込みます。
- ③差別化加工の開発、提案により新たな需要を創造します。
- ④さらなるコストダウンを推進しコスト競争力の強化を図ります。
- ⑤M&Aを視野に入れた新規事業の確立を目指します。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは当面、日本基準を適用することとしております。なお、国際財務報告基準の採用につきましては、我が国における任意適用状況等を勘案しながら検討していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,637,479	2,652,376
受取手形及び売掛金	2,453,265	2,351,085
有価証券	2,107,581	—
完成品	308,791	238,021
仕掛品	452,093	467,282
原材料及び貯蔵品	490,923	494,684
繰延税金資産	133,506	88,773
その他	164,468	183,770
貸倒引当金	△4,450	△6,590
流動資産合計	7,743,658	6,469,403
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,359,432	1,406,699
機械装置及び運搬具(純額)	2,453,264	2,277,007
土地	1,251,456	1,224,890
リース資産(純額)	72,301	68,660
建設仮勘定	15,324	30,743
その他(純額)	84,070	92,973
有形固定資産合計	5,235,851	5,100,974
無形固定資産		
その他	40,469	35,791
無形固定資産合計	40,469	35,791
投資その他の資産		
投資有価証券	4,348,660	6,063,184
退職給付に係る資産	405,188	463,232
繰延税金資産	164,736	156,161
その他	296,567	238,788
貸倒引当金	△990	△1,822
投資その他の資産合計	5,214,162	6,919,543
固定資産合計	10,490,483	12,056,309
資産合計	18,234,141	18,525,712

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	592,113	577,343
短期借入金	63,000	—
1年内返済予定の長期借入金	—	6,595
リース債務	9,750	11,263
未払法人税等	155,174	85,058
未払費用	311,063	307,218
役員賞与引当金	12,000	—
その他	551,122	581,812
流動負債合計	1,694,224	1,569,291
固定負債		
長期借入金	—	22,250
リース債務	64,699	58,080
退職給付に係る負債	614,757	627,631
長期預り保証金	311,178	309,693
繰延税金負債	101,424	201,184
資産除去債務	63,300	63,300
その他	7,020	7,020
固定負債合計	1,162,379	1,289,158
負債合計	2,856,604	2,858,450
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,124,199	3,124,199
資本剰余金	1,348,828	1,341,568
利益剰余金	11,633,605	11,583,117
自己株式	△1,362,071	△1,362,084
株主資本合計	14,744,561	14,686,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	709,050	936,592
退職給付に係る調整累計額	△36,034	43,868
その他の包括利益累計額合計	673,015	980,461
非支配株主持分	△40,040	—
純資産合計	15,377,537	15,667,262
負債純資産合計	18,234,141	18,525,712

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
売上高	11,634,621	12,054,822
売上原価	10,120,431	10,505,645
売上総利益	1,514,190	1,549,176
販売費及び一般管理費	1,019,310	1,094,375
営業利益	494,879	454,801
営業外収益		
受取利息	31,206	29,607
受取配当金	84,010	83,746
投資事業組合運用益	—	77,359
その他	20,910	30,527
営業外収益合計	136,127	221,241
営業外費用		
支払利息	984	763
手形売却損	1,443	1,009
売上割引	2,395	1,677
投資事業組合運用損	8,504	—
支払手数料	1,264	3,349
その他	207	597
営業外費用合計	14,800	7,397
経常利益	616,207	668,645
特別利益		
固定資産売却益	3,645	157,427
補助金収入	158,824	58,994
投資有価証券売却益	6,692	60,234
出資金売却益	—	4,050
特別利益合計	169,162	280,707
特別損失		
固定資産処分損	5,924	6,010
減損損失	—	208,169
特別損失合計	5,924	214,179
税金等調整前当期純利益	779,444	735,173
法人税、住民税及び事業税	182,587	176,094
法人税等調整額	67,711	19,397
法人税等合計	250,298	195,491
当期純利益	529,145	539,681
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△879	—
親会社株主に帰属する当期純利益	530,025	539,681

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
当期純利益	529,145	539,681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△498,262	227,541
退職給付に係る調整額	△233,541	79,903
その他の包括利益合計	△731,803	307,445
包括利益	△202,657	847,126
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△201,778	847,126
非支配株主に係る包括利益	△879	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,124,199	1,348,828	11,612,660	△1,361,996	14,723,691
当期変動額					
剰余金の配当			△509,080		△509,080
親会社株主に帰属する 当期純利益			530,025		530,025
自己株式の取得				△75	△75
連結範囲の変動					—
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	20,945	△75	20,870
当期末残高	3,124,199	1,348,828	11,633,605	△1,362,071	14,744,561

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,207,313	197,506	1,404,819	△39,161	16,089,350
当期変動額					
剰余金の配当					△509,080
親会社株主に帰属する 当期純利益					530,025
自己株式の取得					△75
連結範囲の変動					—
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△498,262	△233,541	△731,803	△879	△732,683
当期変動額合計	△498,262	△233,541	△731,803	△879	△711,813
当期末残高	709,050	△36,034	673,015	△40,040	15,377,537

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,124,199	1,348,828	11,633,605	△1,362,071	14,744,561
当期変動額					
剰余金の配当			△509,077		△509,077
親会社株主に帰属する 当期純利益			539,681		539,681
自己株式の取得				△13	△13
連結範囲の変動			△81,091		△81,091
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△7,259			△7,259
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△7,259	△50,487	△13	△57,760
当期末残高	3,124,199	1,341,568	11,583,117	△1,362,084	14,686,801

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	709,050	△36,034	673,015	△40,040	15,377,537
当期変動額					
剰余金の配当					△509,077
親会社株主に帰属する 当期純利益					539,681
自己株式の取得					△13
連結範囲の変動					△81,091
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動					△7,259
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	227,541	79,903	307,445	40,040	347,486
当期変動額合計	227,541	79,903	307,445	40,040	289,725
当期末残高	936,592	43,868	980,461	—	15,667,262

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	779,444	735,173
減価償却費	928,259	1,061,796
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,940	2,722
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	45,237	58,637
受取利息及び受取配当金	△115,216	△113,354
支払利息	984	763
有形固定資産処分損益 (△は益)	2,279	△151,417
減損損失	—	208,169
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,692	△60,234
投資事業組合運用損益 (△は益)	8,504	△77,359
補助金収入	△158,824	△58,994
売上債権の増減額 (△は増加)	△94,356	129,246
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△366,651	98,620
仕入債務の増減額 (△は減少)	132,975	△36,463
未払費用の増減額 (△は減少)	24,452	△6,076
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△39,546	41,729
その他	△66,973	10,520
小計	1,071,937	1,843,478
利息及び配当金の受取額	116,145	114,673
利息の支払額	△903	△604
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△29,522	△378,606
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,157,656	1,578,940
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	134,494	23,127
有形固定資産の取得による支出	△1,319,719	△1,158,367
有形固定資産の売却による収入	4,233	190,237
投資有価証券の取得による支出	△48,008	△1,934,046
投資有価証券の売却及び償還による収入	18,364	565,312
投資事業組合からの分配による収入	780,000	130,000
預り保証金の返還による支出	△600	△1,644
補助金の受取額	158,824	58,237
その他	△148,542	34,112
投資活動によるキャッシュ・フロー	△420,954	△2,093,029
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△509,515	△509,181
長期借入金の返済による支出	—	△7,416
自己株式の取得による支出	△75	△13
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△30,218
その他	△3,345	△10,215
財務活動によるキャッシュ・フロー	△512,935	△557,045
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	223,766	△1,071,134
現金及び現金同等物の期首残高	3,450,694	3,674,461
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	1,187
現金及び現金同等物の期末残高	3,674,461	2,604,514

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当連結会計年度に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当連結会計年度から適用しております。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、内部管理上採用している区分により「染色加工事業」「テキスタイル事業」「不動産事業」の3つを報告セグメントとしております。

「染色加工事業」は繊維製品の染色加工を、「テキスタイル事業」は繊維製品の製造販売を、「不動産事業」は量販店に対する店舗の賃貸等を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	染色加工 事業	テキスタイル 事業	不動産 事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,184,286	2,921,443	528,891	11,634,621	—	11,634,621
セグメント間の内部 売上高又は振替高	324,549	6,995	26,769	358,313	△358,313	—
計	8,508,836	2,928,438	555,660	11,992,935	△358,313	11,634,621
セグメント利益又は損失 (△)	286,512	△181,059	389,425	494,879	—	494,879
セグメント資産	7,997,594	2,176,691	538,116	10,712,402	7,521,739	18,234,141
その他の項目						
減価償却費	747,267	147,101	33,889	928,259	—	928,259
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	1,029,205	153,707	141,409	1,324,322	—	1,324,322

(注)セグメント資産の調整額には全社資産7,521,739千円が含まれております。全社資産は、報告セグメントに帰属しない投資有価証券等であります。

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	染色加工 事業	テキスタイル 事業	不動産 事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,191,076	3,329,018	534,727	12,054,822	—	12,054,822
セグメント間の内部 売上高又は振替高	392,466	6,049	25,095	423,610	△423,610	—
計	8,583,542	3,335,067	559,822	12,478,432	△423,610	12,054,822
セグメント利益又は損失 (△)	300,632	△272,048	426,217	454,801	—	454,801
セグメント資産	9,045,831	1,949,875	472,004	11,467,711	7,058,000	18,525,712
その他の項目						
減価償却費	887,100	131,230	43,465	1,061,796	—	1,061,796
減損損失	—	208,169	—	208,169	—	208,169
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	1,123,642	22,779	3,919	1,150,341	—	1,150,341

(注)セグメント資産の調整額には全社資産7,058,000千円が含まれております。全社資産は、報告セグメントに帰属しない投資有価証券等であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
1株当たり純資産額	1,211.41円	1,231.03円
1株当たり当期純利益金額	41.65円	42.40円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	530,025	539,681
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	530,025	539,681
普通株式の期中平均株式数(千株)	12,726	12,726

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	15,377,537	15,667,262
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	△40,040	—
(うち非支配株主持分)(千円)	(△40,040)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	15,417,577	15,667,262
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(千株)	12,726	12,726

(重要な後発事象)

該当事項はありません。